

みずほCustomer Desk Report 2018/11/20号(As of 2018/11/19)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	112.76 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.74	1.1414	128.67	1.2833	0.7318
SYD-NY High	112.88	1.1464	129.06	1.2885	0.7325
SYD-NY Low	112.42	1.1394	128.48	1.2796	0.7277
NY 5:00 PM	112.55	1.1457	128.90	1.2850	0.7294
NY DOW	25,017.44	▲ 395.78	日本2年債	-0.1500	▲ 1.00bp
NASDAQ	7,028.48	▲ 219.40	日本10年債	0.0900	▲ 1.00bp
S&P	2,690.73	▲ 45.54	米国2年債	2.7893	▲ 1.68bp
日経平均	21,821.16	140.82	米国5年債	2.8706	▲ 1.02bp
TOPIX	1,637.61	8.31	米国10年債	3.0619	▲ 0.19bp
ソコ日経先物	21,605.00	▲ 150.00	独10年債	0.3700	0.50bp
ロンドンFT	7,000.89	▲ 12.99	英10年債	1.3765	▲ 3.30bp
DAX	11,244.54	▲ 96.46	豪10年債	2.6580	▲ 1.95bp
ハンセン指数	26,372.00	188.47	USDJPY 1M Vol	6.96	0.00%
上海総合	2,703.51	24.40	USDJPY 3M Vol	7.38	0.08%
NY金	1,225.30	2.30	USDJPY 6M Vol	7.78	▲ 0.07%
WTI	57.20	0.52	USDJPY 1M 25RR	-0.95	Yen Call Over
CRB指数	188.76	1.46	EURJPY 3M Vol	8.88	▲ 0.38%
ドルインデックス	96.18	▲ 0.29	EURJPY 6M Vol	9.28	▲ 0.28%

【昨日の指標等】

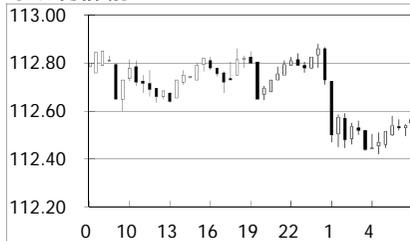
Date	Time	Event	結果	予想
11月19日	12:30	日 黒田日銀総裁「金融緩和政策を維持し、プラスの需給ギャップを維持すれば物価はいずれ2%へ」		
11月20日	00:45	米 ウィリアムズ・ニューヨーク連銀総裁「金利はなお非常に低い水準にある」		

【本日の予定】

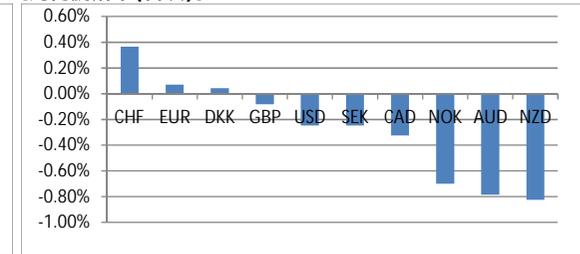
Date	Time	Event	予想	前回
11月20日	22:30	米 住宅着工件数	10月 1225k	1201k

東京	東京時間のドル円は112.74レベルでオープン。先週末の米金融当局者の発言を受けて米金利が低下していることや、週末のAPECにおいて米中の対立が改めて浮き彫りとなったことが嫌気され、ドル円は112円台後半での上値の重い値動きに終始。結局112.78レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は112.78レベルでオープン。アジア時間の流れを引き継ぎ20銭程度の狭いレンジで推移し、112.79レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.1403レベルでオープン。英EU離脱交渉やイギリス予算案問題のヘッドライン待ちの中、目立った材料もなく終日動意に欠く展開となり、1.1422レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は112.79レベルでオープン。オープン後、高値112.88をつける局面があったが、週末に開催されたアジア太平洋経済協力会議(APEC)では首脳宣言の採択断念という異例の事態に陥るほど米中対立が改めて浮き彫りとなったことから、寄り付きから軟調な動きとなった米株や、先週のカタリFRB副議長をはじめとするFRB要人のハル派な発言が再び意識され、低下基調となった米金利動向を横目に、ドル円は113円超えの様相を呈すことなく反落。海外時間の安値112.60を下抜けると、一段と下げが加速。午前10時発表の米11月NAHB住宅市場指数が2016年8月以降の低水準となったことも下押し材料となり、約3週間ぶりに112.50割れの展開に。先週に続きIT・ハイテク株が一段と下げ幅を拡大するなか、米株主要3指数も総じて軟調推移となり、ドル円は安値112.42まで下落。米株が下げ止まったことから、ドル円もその後112.58まで小幅に反発したが、上値は重く、112.55レベルでクロス。また、ウィリアムズNY連銀総裁は本日の講演で「金利は非常に低い。我々は金利を引き上げてきたが、依然としてまだ非常に低い水準だ。我々は金利を幾分(somewhat)引き上げる公算が大きい」との見解を示した。一方、1.1422レベルでNYオープンしたユーロドルは、米金利低下を受けたドル売りに高値1.1464まで上昇したが、Brexitやイギリス財政等欧州地域の懸念材料も散見されるなか上値は重く、1.1457レベルでクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.90-112.90	1.1400-1.1500	128.00-129.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は下落。アジア時間112.74レベルで取引を開始した後は112円台後半の狭いレンジで推移。本邦貿易収支の結果が予想を下回る結果となるも影響は限定的。欧州時間も同水準で小動きとなったが、北米時間入り後に発表された米住宅指数が予想を大きく下回ったことを受け米金利低下・USD売りとなりドル円は下落。その後もアップルが新型iPhoneの生産発注を減らすとの報道を受けハイテク株を中心に売られ米株が上値重く推移する中、112円台半ばでの推移となった。本日は昨日の流れを引き継ぎ株安・USD売りを想定。感謝祭前のポジション調整もありドル円は下値を試す展開となりそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 網島・玉井